

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

らっこ 0歳児クラス便り

2023. 10.17（火） 文責：南 陽子

★運動会のご参加ありがとうございました★

大勢の観客の中で初めての大舞台！開会式はいつもの園庭と違い大人がたくさんいてドキドキしながら私たちに助けを求める子ども達でした。競技をしていく中で少しずつ慣れてきて、かけっこではゴールに向かう子、一人で滑り台に行く子（滑り台でのバトルも立派でした）閉会式では笑顔を振りまいて歩き回って転倒しても笑ってリラックスしている子など場に強い姿が見られそれぞれの個性が見られました。いつもと同じ生理的欲求もさすでしたが、また来年は年齢に応じ出来ることも増え更なる成長を見せてくれると思います。温かく見守って頂きありがとうございました。

イヤ！しないで！

～自分の気持ちをしっかり主張しています～

運動会でも、滑り台の上でお互い通りたいとバトルを繰り返していた子ども達。ちょうど今は前回に引き続きお互いの思いをしっかりと伝え主張する姿が見られます。もちろん私たちにも容赦なく体当たりのように主張します。砂場でスコップや砂を掘んで遊んでいたひなたちゃん。夢中になっていたらおしっこが出てしまいました。「おしっこ出て気持ち悪かったね。きれいにしに行こうか」と誘うみどり先生。しかし外で遊びたい ひなたちゃんは抱っこされようとすると「あー」と体をのけ反って全力拒否します。「そうだよね。遊びたいよね。きれいにしてからまた遊ぼうか？」「・・・うーん」と、みどり先生の胸の上あたりを押さえて抱っこされるのを拒みます。その後、砂場の道具がある方を振り

返って指さししています。【私は、おしっこ変えるよりもあそびたいの！】と言ってるように、みどり先生を見て背後にある砂場道具を指差し交互に見て振り返りしっかり主張しました。「そうだよね、遊びたいよね。じゃここでパンツとズボン新しいのと替えようね」と話すと反っていた体の力を抜きました。プールの着替えで使用するラップ式のタオルで見えないように着替えをするとまた、遊びを続けられることに満足し納得してくれた ひなたちゃんでした。

別な日では、絵本棚の近くでみなほちゃんとくらんちゃんが向き合っています。「め！〇×※～。」とみなほちゃんが何やら言葉にならない言葉で伝えています。その後みなほちゃんがくらんちゃんを持っていた絵本を取って背を向けました。よく見ると、みなほちゃんが好きな【たいこ どん！】の絵本でした。くらんちゃんも両手の平を上に向け重ねて【ちょうだい】のアピール。しかしみなほちゃんは一切譲らず。私たちが仲介に入ってもなかなか解決できず怒った顔で睨み合います。（最終的にはみんなと一緒にみて、和やかに終わりました）あんちゃんも遊んでいたおもちゃを取られると「あー」と大きな声で【取らないで～！】と……。女の戦いをそっと見ているりつきくん。



しっかり見て真似ることができ、使おうとしたままごとの果物を目の前で取られると「んーん」と上目使いで睨みます。

主張もしっかりとしています。気持ちを受け止めたりお互いの思いを相手に伝えることで頭をよしよししたり【ちょうだい】【どうぞ】と物の貸し借りも出来るようになりました。少しずつ言葉が出てきています。私たちも「今、〇〇って言ったね！」と子ども達の発する言葉に感動し共有する事がとても楽しく感じています。また、日々私たちの言葉が通じていることに嬉しく感じる日々です。今後も楽しみながら1つひとつの言葉・仕草の発見を楽しみながら過ごしていきたいと思ひます。

《お願い》

※マグマグは10月末まで持参をお願いしようと思ひます。(水分量の確認と排便が気になる事もありますので)

※汗拭きタオル(沐浴用)も10月末までよろしくお願ひします。(食後に首や体に汁がこぼれることがあり清潔を保つため沐浴をしております)

♪今月の子ども達の様子です♪



電車に乗って朝の会をしました♪

みんなでお茶タイム♪



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵 解決 責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田瑞穂(099-482-2927) 横峰 友里子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-5473-5866)